

いわてまち 社協だより



108号
2023.7月



ブルーベリーの森を探検

ブルーベリー摘み遠足に出かけた川口保育所の園児たちは、背丈の倍ほどもあるブルーベリーの木の下を縦横無尽に探検。紫色に輝く夏の宝石を見つけた園児たちの笑顔も輝いていました。

(7月5日、中田地区・千葉農園)

目次

- 令和5年度の事業計画…………… 2～4
- 新役員・新職員の紹介…………… 5
- 令和6年度採用職員募集・特別会員紹介 …… 6～7
- 寄附のお願い・日常生活自立支援事業…………… 8～9
- シルバー人材・
町老連・町身障協・町民児協…………… 10～11
- まちの福祉・寄附の紹介…………… 12

この広報誌は、共同募金配分金の一部をあてて発行しています。

編集と発行

社会福祉法人
岩手町社会福祉協議会

岩手町大字五日市10-51-1
TEL.0195-62-3570 FAX.0195-62-1599
●Eメール iwateow@eins.rnac.ne.jp

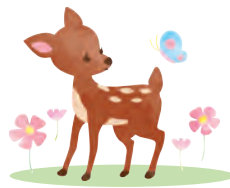
●ホームページ <http://iwatemachi-shakyo.org>

令和5年度事業計画・予算

誰一人取り残さない
 持続可能で多様性と包摂性のある社会を目指して



岩手町社会福祉協議会では、町や福祉関係団体・機関と一層の連携・協働を図り、住民ニーズに即応した福祉サービスの提供を役職員一丸となり取り組んでまいります。



重点項目

- 1 関係機関・団体との連携・協働による福祉のまちづくりの推進
- 2 住民福祉活動の普及と活動支援
- 3 福祉教育の推進
- 4 保育所等の運営を通じた子育てしやすい環境の整備

令和5年度 収支予算 (単位：千円)

収 入	
会費収入	4,091
寄附金収入	300
経常経費補助金収入	31,623
受託金収入	1,188
貸付金収入	50
事業収入	440
負担金収入	320
介護保険事業収入	10,883
保育事業収入	292,138
障害福祉サービス等事業収入	4,440
受取利息配当金収入	76
その他の収入	5,180
前期末支払資金残高	20,160
合 計	370,889

支 出	
人件費支出	280,826
事業費支出	45,087
事務費支出	17,075
共同募金配分金事業費支出	750
助成金支出	863
負担金支出	220
その他の支出	5,145
施設整備等による支出	462
その他の活動による支出	1,264
合 計	351,692





事業推進項目

1 社会福祉協議会の組織・財政基盤の強化

組織の充実強化、地域支援体制の充実、介護保険事業財政基盤の適正化

2 地域社会ネットワーク事業の実施

- ・安心生活支援ネットワーク事業への協力
- ・社会福祉大会の開催
- ・広報活動の拡充
- ・地域団体との連携



社会福祉大会では川口保育所の園児たちが元気な踊りなどを披露してくれています！



福祉作文コンクール最優秀作品の発表

3 ボランティア活動の充実

ボランティアの登録、斡旋、保険加入助成、ボランティアリーダーの養成研修、ボランティアセンターの運営

4 福祉教育の推進

- ・社会福祉推進校への事業活動助成
- ・福祉作文コンクール
- ・キャップハンディ体験学習



キャップハンディ体験学習は町内の小中学校から講師依頼を受けて車イス体験・白杖体験・白内障体験の指導やお手伝いを行っていますので気軽にお問い合わせください。

5 居宅訪問要援護者等へのサービスの充実

訪問介護、訪問理美容、移送（外出支援）、集合型食事サービス「まんまと湯っこの会」の各種サービスの実施、おげんき見守り事業

6 地域福祉活動の推進

- ・子育てサロン「すくすく」
- ・金婚慶祝会の開催

7 福祉関係団体の育成

民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、身体障がい者協議会、手をつなぐ会との連携

8 町立保育所運営受託事業の推進 (川口・沼宮内・一方井・水堀)

- ・安全・安心と信頼の保育所運営
- ・子育て支援センター・川口放課後児童健全育成事業の運営

9 生活支援の取り組み

- ・日常生活自立支援事業の推進
- ・生活困窮者自立支援事業の連携協力
- ・生活福祉資金・助け合い金庫の活用と自立援助
- ・相談支援事業の推進
- ・新型コロナウイルスに係る生活支援の実施

10 その他の取り組み

- ・各種募金活動への協力
- ・県央地区社協災害時相互支援協定に係る連携
- ・社協だより、ホームページ等を活用した各種事業の紹介
- ・福祉基金を活用した介護職員等の人材確保と育成



毎月さまざまな活動を行う子育てサロン「すくすく」の参加をお待ちしています！



令和4年岩手町金婚慶祝会



町社会福祉協議会の役員改選

藤原会長・遠藤副会長が再任 瀬川正春理事新たに副会長に

岩手町社会福祉協議会の令和5年度第1回評議員会が6月23日、町総合開発センターで開催されました。任期満了に伴う役員改選も審議され、理事8名、監事2名が選任されました。

また、同日開かれた第2回理事会において、藤原徳明会長と遠藤美江子副会長が再任。瀬川正春理事が新たに副会長に選定されました。

新役員の任期は、令和5年6月23日から令和7年度に開催される定時評議員会終結の時までの約2年間です。



会長 藤原徳明



副会長 遠藤美江子



副会長 瀬川正春



理事 武田栄一



理事 佐藤竜一



理事 松森幸子



理事 竹田洋子



理事 工藤正敏



監 事



監事 澤口寿



監事 早坂真由美

社協にフレッシュな仲間入り！

憧れの保育士♥ 1年生 園児たちと一緒に成長

町社会福祉協議会では4月、新採用職員として佐藤陽菜保育士を迎えました。「保育士をする叔母に憧れ保育士を目指しました。保育所は楽しいことがいっぱい。子どもたちが楽しく過ごせるよう頑張ります」と、園児たちとのふれあいを大切に、日々保育士として成長中です。

高校時代には野球部のマネージャーを務め、「休日は高校野球の観戦と応援のため、県内を東奔西走」するほど高校野球が今も大好きです。

「園児たちが安心して自分を表現できるよう、子どもに寄り添った保育に努めたい」と理想の保育士を目指し、笑顔を輝かせます。



水堀保育所
さとう ひな
佐藤 陽菜 保育士

フレッシュなパワーを

岩手町社会福祉協議会

職員募集

岩手町社会福祉協議会は、令和6年4月1日採用予定の職員を募集します。
受験を希望する人は募集内容を確認のうえ申し込みください。

【採用予定人数】 一般事務1人、保育士2人

【採用予定日】 令和6年4月1日

【試験の方法と内容】

- ◆ 作文試験 文章による表現力、構成力等をみるための課題としての作文試験
- ◆ 面接試験 作文試験後に面接試験を行います。
- ◆ 試験日時 11月12日(日) 午前9時30分
- ◆ 試験会場 岩手町社会福祉協議会(岩手町大字五日市第10地割51番地1)

【受験資格】

- ◆ 共通 40歳未満で専門学校・短大・大学等を卒業した者(令和6年3月卒業見込みを含む。)
- ◆ 一般事務 採用後5年以内に社会福祉士資格取得の意思のある者、または社会福祉士資格を有する者(受験資格を有する者を含む。)
- ◆ 保育士 保育士資格を有する者または資格取得見込みの者

【申込期間】 8月1日(火)から10月31日(火)まで

【申込手続】 申込書に必要事項を記載し、履歴書、成績証明書、資格証明書(既に資格を有している者のみ)等の写し、写真を添えて岩手町社会福祉協議会事務局に提出してください。

- ・写真は直近6カ月以内に撮影した写真(上半身、脱帽、正面向、縦6cm、横4.5cm)2枚
- ・申込書、履歴書の用紙は岩手町社会福祉協議会の窓口、または岩手町社会福祉協議会のホームページ(<http://iwatemachi-shakyo.org>)からダウンロードできます
- ・申込等手続を郵便で行う場合、84円分の切手を貼った宛先明記の返信用封筒を同封ください
- ・受験票は受験申込みを受けた際に交付。郵便による申込みの場合は郵送交付します

【申し込みと問い合わせ先】 〒028-4307 岩手郡岩手町大字五日市第10地割51番地1
岩手町社会福祉協議会事務局 TEL 0195-62-3570

令和4年度

岩手町社会福祉協議会特別会員の紹介

令和4年度岩手町社会福祉協議会特別会員の皆さまからいただいた会費は、社会福祉協議会の運営費、高齢者福祉・福祉教育・ボランティア活動などの事業費として地域福祉向上のために役立てられています。

ご理解とご協力に感謝申し上げます。

【順不同／敬称略】

佐々木 光 司	吉 田 和 彦	高 村 伸 男	西 島 佳苗子
田 屋 千 秋	赤 岩 正 昭	久 保 栄 司	笹 渡 輝 昭
松 田 伸	鈴 木 智 子	金 澤 浩 美	本 田 桂 一
柵 山 実	北 舘 晶 子	須 賀 太仁子	大 澤 直 樹
田 村 律 子	丹 内 貴 明	佐 藤 秀 樹	高 橋 宗 介
畑 中 鉄 実	上 澤 一 久	佐 藤 亘	山 中 寿 行
地 舘 浩 二	熊 谷 洋 造	阿 部 智 光	竹 花 勇 治
阿 部 陽 子	藤 澤 祐 介	高 橋 良 美	田 村 康 志
大 卷 和 紀	八 戸 裕 雄	佐 藤 博 光	立 花 裕
越戸沢 友 樹	田 村 育 江	千 葉 優 子	工 藤 晋 夫
阿 部 嘉 仁	志 田 順 悦	佐々木 一 馬	田 中 盛 夫
宮 田 誠	竹 田 宏 記	岩 崎 朋 之	佐 藤 卓
井 上 祐 司	田 村 秀 彦	丹 内 真 子	西 島 寿 紀
高 橋 昭 子	早 坂 真奈美	滝 川 勉	横 澤 晃 子
武 田 茂	田 中 二 郎	田 村 正	小 島 英 亮
朽 木 元治郎	高 橋 幸 子	松 山 宗 治	福 士 範 美
千 葉 岩 男	伊 藤 正 信	府 金 義 明	武 田 光 清
佐々木 義 昭	竹 花 正 雄	柚 直 晃	小 林 信 夫
熊 谷 哲 夫	江刈内 優 子	村 木 光由規	久 保 早 苗
水 堀 一 男	澤屋敷 民 子	北 上 雅 宣	竹 田 德 一 郎
太田代 朝 子	福 田 幸 江	森 子 百 合 子	民部田 雅 夫
乙茂内 利 夫	岩 崎 光 雄	高 橋 満	岩 舘 カ ツ
中 澤 真紀子	水 谷 文 子	田 中 幾 子	浅 沼 良 子
柴 田 輝 子	三 浦 好 隆	久 保 恵 子	田 中 恭 子
三浦 増右エ門	北 構 政 美	山 中 まき子	木戸口 勇 三
佐 藤 一 志	田 中 幸 子	千 葉 静 子	工 藤 正 敏
花 田 和 子	高 橋 健 悦	三 好 昇	高 村 治 雄
吉 田 えり子	佐々木 夏 子	太 布 やえ子	中 花 キミエ
千 葉 聖 子	今 松 栄 光	千 葉 茂	武 田 昭 藏
遠 藤 正 信	千 葉 喜代子	遠 藤 輝 光	田 中 きくえ
武 田 栄 一	千 葉 典 夫	田 中 直 登	村 井 敦 子
武 田 洋 子	久 保 良 子	藤 原 德 明	遠 藤 美江子
瀬 川 正 春	佐 藤 竜 一	久 保 隆 造	澤 口 寿
高 村 真木子	堤 真希子	千 葉 麻美子	荒 屋 静 香
滝 本 菜奈香	高 橋 鈴 香	畠 山 麻 実	松 森 幸 子
佐 藤 寛 子	木 暮 舞 子	三 浦 詩緒吏	山 崎 玲 奈
八重畑 美 香	三 浦 深 幸	柵 山 晃 子	星 野 佳 織
橋 本 里 奈	遠 藤 百 恵	武 田 唯 佳	小野寺 裕 香
佐々木 康 博	滝 川 吟 子	遠 藤 美 恵	佐 藤 毅
高 橋 めぐみ	村 木 江利子	立 花 紀代子	

皆さまからのご支援が**地域福祉**の大きな支えです

岩手町社会福祉協議会に **ご寄附**をお願いします

町社会福祉協議会は、町民の皆さま、法人、事業所、地域組織団体から寄附金、寄附物品を随時受け付けています。

寄せられたご寄附は地域福祉事業の財源として活用させていただきます。

◆受付時間

午前8時30分～午後5時15分まで

◆受付窓口

岩手町社会福祉協議会窓口にて対応いたします。

◆問い合わせ先

岩手町社会福祉協議会
岩手町大字五日市 10-51-1
TEL 0195-62-3570



ご寄附
ありがとうございました



川口北友会の大澤守会長（写真左）は7月18日、町社会福祉協議会を訪れ、寄附金を贈呈しました。同会は6月27日に解散総会を開催。解散に伴う同会の清算金115,074円を町の社会福祉増進のために寄附しました。同会からの寄附金は、社会福祉協議会が行う地域福祉事業の貴重な財源として活用されます。

「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる福祉のまちづくり」のため
皆さまのご協力をお願いします。

日常生活自立支援事業 がお手伝いします。

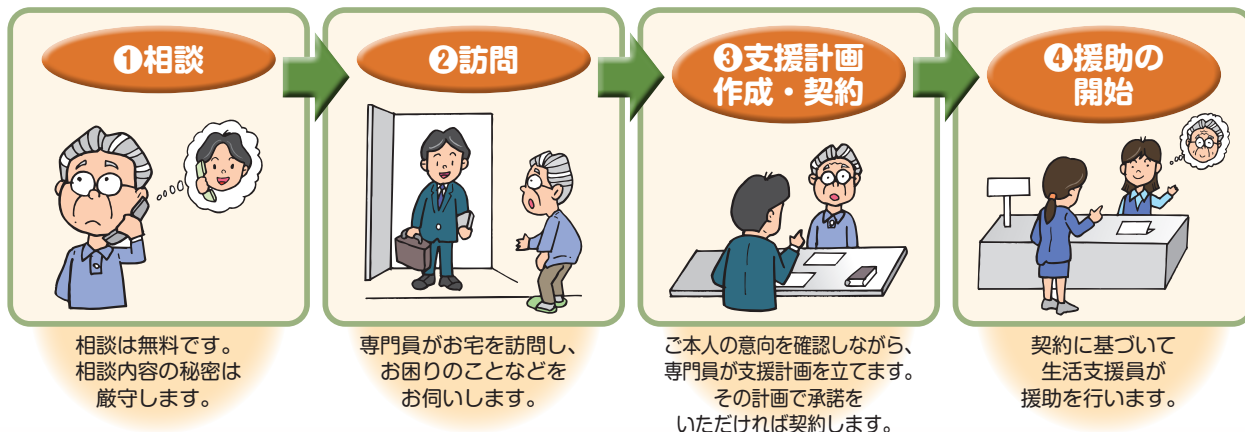
毎日の暮らしの中にはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまうことがたくさんあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、あなたが安心して暮らせるようにサポートします。

利用できるのは、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の管理に困っている方などです。例えば、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などで判断能力が不十分な方が対象になります。



どんなサービスがありますか？

- 福祉サービスについての情報提供
- 日常的な金銭管理サービス
- 福祉サービスの利用手続きサービス
- 苦情解決制度の利用サービス
- 福祉サービスの利用料などの支払いサービス
- 書類などの預かりサービス



岩手町社会福祉協議会にご相談ください。(電話 62-3570)

県社協からのお知らせ

「福祉・介護のしごとと定期出張相談会」開催

- 【日時・場所】** 毎月第3水曜日 午前10時～11時30分
 祝日の場合は翌週の水曜日となります。
 また、都合により日程が変更になることがありますので、電話確認の上、ご来所ください。
 ハローワーク沼宮内 2階
- 【内 容】** 福祉や介護の仕事に関心のある方へ求職登録や求人、資格取得など就職についての相談に専門の相談員が個別に対応します。事前予約不要ですが予約がある場合は予約を優先します。
 (相談無料・服装自由・履歴書不要)
- 【連絡先】** 岩手県福祉人材センター 電話 019-601-7062

ご存じですか？

岩手町シルバー人材センター



岩手町シルバー人材センターとは？

岩手町シルバー人材センターは、人手不足でお困りの方などの依頼によって仕事をし、地域に貢献することを目的に活動している団体です。

家の周りの草取りや畑の草刈り、冬場の除雪など、長年のキャリアで培ったノウハウを活かしてきめ細やかにお手伝いをします。

仕事を依頼したいときは…

① 依頼

岩手町シルバー人材センターまでご連絡をお願いします。詳しい作業内容等を教えていただければ、見積金額をお知らせします。作業内容、作業場所によっては下見にお伺いします。

② 作業

会員が作業をいたします。作業終了後、確認の押印又はサインをお願いします。

③ 請求

作業終了後、請求書をお送りします。

④ 支払い

請求書と一緒に払込票が届きますので、指定の金融機関で振り込みいただくか、シルバー人材センター窓口にてお支払いをお願いします。

主な作業内容の紹介

草刈作業



草取り作業



除雪作業



剪定作業



掃除作業



農作業



一緒に生き生きと働ける会員を募集中！

岩手町シルバー人材センターでは、町内に居住している60歳以上の人で、自分の経験や技術を地域のために役立てたり、働きながら生き生き暮らしたいという方を募集しています。シルバー人材センターでの仕事を通じて働く仲間とふれあい、地域社会で活躍することは、生きがいきりの一助になるものと思います。当センターでは「安全・適正就業委員会」を設置し、会員がお互いに考え、安全に働くための取り組みも行っています。

会員登録を希望される方は、岩手町シルバー人材センターまでお気軽にお問い合わせください。

岩手町シルバー人材センター（岩手町社会福祉協議会内）TEL 0195-62-3570

岩手町老人クラブ連合会

2年ぶり参集での総会
新会長に昆野功氏就任

昆野功会長

岩手町老人クラブ連合会の総会が6月6日、町総合開発センターで開かれました。新型コロナウイルス感染症の影響から、参集型で総会が開かれるのは2年ぶり。令和4年度事業、5年度計画などが審議されました。

また、任期満了に伴う役員改選も行われ、新たに沼宮内地区老人クラブ連合会会長で愛宕下長寿会会長の昆野功氏が会長に就任しました。新役員の任期は、令和7年3月31日までの2年間です。

なお、今期で町老連会長を退いた田村進氏は、平成27年から4期8年の長きにわたり同職を務め、老人クラブの振興・発展のために尽力されました。

岩手町身体障がい者協議会

新会員迎え賑やかに総会
田中幸雄氏が新会長就任

田中幸雄会長

岩手町身体障がい者協議会の総会が5月31日、レストラン石神の丘で開かれました。昨年に続き新会員が加入し、賑やかな雰囲気で開催。令和4年度事業、5年度計画などが審議されました。

また、任期満了に伴う役員改選も行われ、城山地区の田中幸雄氏が新会長に就任しました。新役員の任期は、令和7年3月31日までの2年間です。

なお、今期で町身障協会会長を退いた久慈聖己氏は、平成26年から5期9年の長きにわたり同職を務め、身障協の振興・発展、そして障がい者が暮らしやすい生活環境の改善と福祉のまちづくりにも尽力されました。

町民児協が陸前高田市など震災地域を視察

町民生委員児童委員協議会（佐々木夏子会長、会員57人）は6月28日、29日の2日間、陸前高田市など、東日本大震災津波で被害を受けた岩手県沿岸部を視察研修しました。

初日は、陸前高田市に農業テーマパークとして令和3年に開業した「陸前高田ワタミオーガニックランド」を訪問。農業や環境、エネルギーを通じた震災復興への取り組みを視察しました。また、東日本大震災津波伝承館を訪問し、震災時から現在までの歩みを見学しました。

視察2日目は、釜石市の「うのすまいとモス」を訪問したほか、三陸鉄道震災学習列車で宮古駅までの沿岸部の様子を見学しました。



東日本大震災津波伝承館でガイドの説明に耳を傾け震災時と復興の様子に思いをはせる町民児協の会員

まちの福祉

震災地域復興支援のため
福祉活動車両1台を贈呈



谷原選手会長④と藤原会長。寄贈を受けた4WD車は社協の強い足として活躍します

ジャパンゴルフツアー選手会（谷原秀人会長）による復興支援・福祉活動車両贈呈式が5月11日、盛岡市三本柳のふれあいランド岩手で、岩手町と九戸村の両社会福祉協議会に対し、福祉活動車両が贈呈されました。

贈呈式には、谷原選手会長のほか、岩手県社会福祉協議会の長山洋会長、寄贈を受ける両社会福祉協議会の会長が出席。谷原選手会長は「復興支援・福祉活動車両の贈呈は今回で9回目。震災の時から自分たちがどのように貢献できるのか考えてきた。福祉活動車両の寄贈で微力ながらも震災地域の役に立てることを選手一同うれしく思っています」とあいさつ。谷原選手会長から岩手町の藤原徳明会長に、続いて九戸村社協会長に目録が贈呈されました。

今回寄贈された復興支援・福祉活動車両は、スズキ・アルト4輪駆動の軽自動車1台（1,129,700円相当）。選手会からは岩手町社協へ2台目の寄贈です。今後、岩手町社協が行う各種福祉活動の「力強い足」として活躍します。

ご寄附いただいた方の紹介



寄附者名・寄附団体名

- 信義丘自治振興会 様…………… 2,700円
(※あいポイント)
- ネオス株式会社盛岡営業所 様…………… 3,276円
(※自動販売機益金)
- みちのくコカ・コーラボトリング(株)西根営業所 様…………… 599円
(※自動販売機益金)
- ジャパンゴルフツアー選手会 会長 谷原 秀人 様
…………… 福祉活動車両1台 (1,129,700円相当)
(※震災復興支援)
- 匿名 様…………… 6,464円

【令和5年3月1日～令和5年6月30日受付分】

編集後記

川口保育所の子どもたちは採れたのブルーベリーをおいしそうに食べていました。最後に千葉農園の方とじゃんけんやハイタッチをしてみんなでワイワイ盛り上がりつつあります。三上